

## 株式のご案内

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	3月開催
剰余金の配当基準日	12月31日(中間配当を行う場合は6月30日)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続お取扱店(住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取り扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵送物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

**公告方法** 電子公告(<https://www.soir.co.jp/>)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

**証券コード** 8040(東証2部)

### 【単元未満株式(1～99株)の買取制度のご案内】

○お手続き方法  
単元未満株式が記録されている口座によってお手続きの窓口が異なりますので、ご注意ください。

- ①証券会社の口座に記録されている単元未満株式  
お取引口座のある証券会社(口座管理機関)にお問い合わせください。
- ②特別口座に記録されている単元未満株式  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部(特別口座の口座管理機関 兼 株主名簿管理人)にお問い合わせください。

### 【支払通知書に関してご留意いただきたい事項】

「支払通知書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成するものであり、株主様が確定申告を行う際に必要となる場合があります。当社がお支払いする配当金については、株主様にお送りしております「配当金計算書」を「支払通知書」としてご利用いただくことができます。(ただし、株式数比例配分方式を選択された場合については、お取り扱いが異なりますので、お取引の証券会社にお問い合わせください。)

ご不明な点については、みずほ信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

株式会社 東京ソワール

本社 〒107-8604 東京都港区南青山一丁目1番1号  
TEL.03-3475-1251(代)

## お客様相談室 *Customer Service*

お客様からいただいたお一人おひとりの声を大切に、迅速な対応を心掛けております。いただいたご意見は、さらにお客様に愛されるフォーマルウェアをお届けするために商品やサービスへと反映しております。

**03-3475-1253**

(土・日・祝日を除く 10時～17時)

## オンラインショップ *Online Shop*

目的に合わせ、アイテム・用途別に商品をご覧ください。

### 「フォーマルメッセージ・ドットコム」



対応機種をお持ちの方は、左のQRコードよりアクセスできます。

<https://formal-message.com/shop/>

### 「フォルムフォルマ オンラインストア」



対応機種をお持ちの方は、左のQRコードよりアクセスできます。

<https://formforma.jp/>



この冊子の印刷・製本に係るCO<sub>2</sub>はPROJECT-With the Earthを通じてオフセット削減しています。



# Business Report 2019

# Formal Beauty

礼儀正しく、私らしく。

株式会社 東京ソワール

第51期ビジネスレポート

2019年1月1日～2019年12月31日

証券コード:8040

## 経営理念

ファッションビジネスを通じて、日本女性の生活文化向上に寄与するとともに、消費者・株主・従業員の福祉と豊かな生活を実現する。

## 企業行動憲章

私たちは、「ファッション」に関わる事業に携わる者として、企業の社会的責任を自覚し、事業活動の展開にあたっては、次の6原則に基づき、国の内外を問わず、人権を尊重し、すべての法律、国際ルールを遵守し、またその精神を尊重するとともに、社会的良識をもって、持続的発展に向けて自主的に行動します。

1. 健全な収益の確保
2. お客様に喜びと安心を提供
3. 公正・透明な事業活動の推進
4. 積極的な企業情報の開示
5. 地球環境の保全と人間の尊重
6. よき企業市民としての行動



### コーポレートロゴについて *About Corporate Logo*

東京ソワールのコーポレートロゴは、国内外で高い評価を受け、「グッドデザイン金賞」「ロンドンデザイン賞グランプリ」等を受賞されている杉浦俊作氏のデザインによるものです。フォーマルのファッションメーカーらしく、エレガントで、高品質なデザインとして、永く皆様に愛され続けています。



代表取締役社長  
村越 眞二

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和元年台風第15号、第19号をはじめとする甚大な自然災害により被災された皆様には、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早く平常の生活に戻ることができますよう心よりお祈り申し上げます。

当アパレル業界におきましては、消費税増税後の節約意識や天候不順による売上への影響及び消費者の低価格指向の常態化もあり、当社を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

こうした状況の中で、当社は、商品供給プロセスの効率化及び迅速化を図るために商品企画部門を統合するとともに、デジタルトランスフォーメーションの推進を目的にデジタル戦略部門を新設し、多様化する顧客ニーズや販売チャンネルの変化へ対応する組織体制に改編いたしました。

今後は、主要事業である卸売事業においては、各販路・売場における当社売上構成比のアップ及び業務プロセスの見直しによる効率化、小売事業においてはレンタルを含むEC事業の強化と直営店「フォルムフォルマ」の出店加速、また上質な商品・サービスを提供する新しい形態の店舗開発に注力することによって、売上高の拡大を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも、なお一層のご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## ② 営業の概況

当期における日本経済は、雇用・所得環境の改善から個人消費は持ち直しの動きがみられましたが、中国経済の減速による輸出の停滞や人件費、物流費及び原材料費のコスト負担が重荷となっていることに加え、長期化する米中貿易摩擦や消費税率引き上げ後の影響など、先行き不透明な状況が続いております。

当アパレル業界におきましては、台風や豪雨被害に加え、消費税率引き上げによる影響も重なり、消費者の衣料品に対する節約志向は依然として根強く、厳しい市況が続いております。

このような経営環境の中、当社は本年を初年度とする中期経営計画に基づき、「卸売事業の収益改善」及び「小売事業の収益拡大」に取り組み、「新規事業の開発」及び「事業基盤の強化」に着手しております。

卸売事業におきましては、当社の主な取引先である百貨店販路及び量販店販路では、値下げ販売の抑制などにより収益性の向上・改善に努めましたが、一部取引先からの取引条件切り換え要請による一時的な売上高の減少(10億96百万円、前期は3億76百万円)に加え、閉店や売場閉鎖の影響により、売上高は前年を下回ることとなりました。

小売事業におきましては、直営店「フォルムフォルマ」5店舗を新たに开店(オンラインショップを含む)し、オンラインショップ「フォーマルメッセージ・ドットコム」では、サイトの利便性向上やWeb広告、ネット限定商品の開発などにより、売上高の拡大を図ってまいりました。

また、新規事業である「レンタルドレス」では、ECサイト等での広告宣伝による新規顧客の獲得、オケーション対応商品の強化によるリピート顧客の増加に努めてまいりました。

このような取り組みの結果、商品別の売上高は、ブラックフォーマルが92億33百万円(前期比7.4%減)、カラーフォーマルが30億96百万円(同6.1%減)、アクセサリー類が26億41百万円(同7.8%減)となり、当期の売上高は、前期比11億64百万円減の149億71百万円(同7.2%減)となりました。

利益面では、引き続き一部取引先より翌期での取引条件を切り換える要請等があったことから、それによって影響する利益相当額2億20百万円を返品調整引当金に上乗せ計上したこともあり、売上総利益は前期比4億60百万円減の73億9百万円(同5.9%減)となりました。販売費及び一般管理費は、ブランドリニューアルやWeb広告及び新規事業等による販売促進費の増加に加え、直営店出店に伴う賃借料及び販売委託料の増加もあり、全体では前期比61百万円増(同0.8%増)となりました。

この結果、当期の業績は、営業損失3億77百万円(前期は営業利益1億44百万円)、経常損失2億95百万円(前期は経常利益2億56百万円)となりました。また、業績推移及び今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、全額取り崩していた繰延税金資産の一部を計上することとし、法人税等調整額1億40百万円(益)を計上したことから、当期純損失1億93百万円(前期は当期純利益1億65百万円)となりました。

## ③ 対処すべき課題

当社は2019年12月期を初年度とする中期経営ビジョンとして、「“チャレンジ2021” Tradition & Transformation」を掲げ、「婦人フォーマル企業」から「総合フォーマル企業」への変容を目指し、挑戦し続けます。

顧客との接点は「リアル」から「デジタル」へとシフトしており、ICT(Information and Communication Technology)インフラの整備と利用が欠かせないものとなっております。また、付加価値の提供は「モノ」から「モノ」と「コト」を組み合わせ合わせたサービスへとシフトしており、この変化に迅速に対応することが生き残るための条件となっていると考えております。

このような環境下、従来のビジネスモデルのみでの持続的な成長は困難な状況であり、今後は顧客とダイレクトにつながり、商品だけではなくサービスもあわせて提供することが成長のためのモデルとなっております。そのためには速やかな事業構造の変革・変容が必須であり、その実現に向けて以下のとおり取り組んでまいります。

### ①卸売事業の効率化

店舗あたりの売上拡大と業務プロセスの見直しによるコスト改善を行い、収益性の向上を図ります。

- ・モノポリー化の推進と不採算店舗との取引条件改善交渉による収益力の最大化
- ・店頭タブレット等の活用による業務効率化と販売力の強化
- ・EC関連事業との連携によるサービスの向上と店頭競争力の増大

### ②小売事業の収益拡大

商品の拡充とICTの活用及び顧客との接点の増加により収益拡大を図ります。

- ・ECの商品拡充とリアル店舗との連携(オムニチャネル化)による顧客利便性向上と売上拡大
- ・直営店「フォルムフォルマ」の出店加速による収益拡大

### ③新規事業の開発

顧客ニーズの変化に対応した事業の開発に向けて挑戦し続けます。

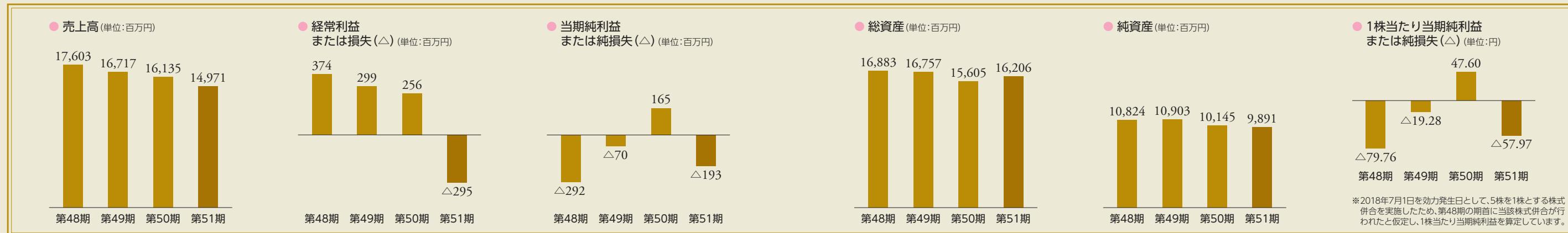
- ・レンタル事業の強化による新たなマーケットでの売上獲得
- ・上質な商品及びサービスを提供するコンセプトショップの開発による新たな顧客の獲得
- ・外部資源の活用を含めて事業領域の拡大に向けた取り組みの推進

### ④事業基盤の強化

事業戦略を支えるインフラの強化と効率化に引き続き取り組みます。

- ・次世代を担う基幹人材の育成
- ・デジタルシフト及びサービスシフト対応のためのICTの活用
- ・企画生産体制の見直しによる市場変化への即応力強化と原価低減

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



# 財務諸表

# Financial Statements

## 貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	第51期	第50期	科 目	第51期	第50期
	2019年12月31日現在	2018年12月31日現在		2019年12月31日現在	2018年12月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	8,779	8,851	流動負債	4,818	4,281
現金及び預金	848	1,022	支払手形	84	76
受取手形	6	7	電子記録債務	1,792	2,090
電子記録債権	36	335	買掛金	661	767
売掛金	2,257	2,513	短期借入金	1,000	—
商品	543	494	未払金及び未払費用	630	566
製品	4,564	4,000	未払法人税等	55	84
原材料及び仕掛品	226	203	返品調整引当金	411	488
前払費用	241	242	その他の流動負債	182	208
その他の流動資産	54	31	固定負債	1,496	1,179
固定資産	7,427	6,754	退職給付引当金	654	665
有形固定資産	2,766	2,827	その他の固定負債	842	514
建物	629	670	負債合計	6,314	5,460
土地	1,965	1,966	純資産の部		
その他の有形固定資産	171	203	株主資本	9,434	9,723
無形固定資産	226	99	資本金	4,049	4,049
投資その他の資産	4,434	3,828	資本剰余金	3,732	3,732
投資有価証券	1,940	1,875	利益剰余金	2,336	2,632
敷金及び保証金	391	379	自己株式	△ 684	△ 691
賃貸不動産	2,042	1,497	評価・換算差額等	457	422
その他の投資	60	62	評価・換算差額等	457	422
資産合計	16,206	15,605	純資産合計	9,891	10,145
			負債・純資産合計	16,206	15,605

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	第51期	第50期
	(2019年1月1日から 2019年12月31日まで)	(2018年1月1日から 2018年12月31日まで)
売上高	14,971	16,135
売上原価	7,661	8,365
売上総利益	7,309	7,770
販売費及び一般管理費	7,687	7,625
営業利益または損失(△)	△ 377	144
営業外収益	154	173
営業外費用	72	61
経常利益または損失(△)	△ 295	256
特別利益	0	84
特別損失	5	130
税引前当期純利益または損失(△)	△ 300	211
法人税、住民税及び事業税	32	47
法人税等調整額	△ 140	△ 1
当期純利益または損失(△)	△ 193	165

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	第51期	第50期
	(2019年1月1日から 2019年12月31日まで)	(2018年1月1日から 2018年12月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 729	423
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 662	29
財務活動による キャッシュ・フロー	1,218	△ 558
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 173	△ 105
現金及び現金同等物の 期首残高	1,022	1,128
現金及び現金同等物の 期末残高	848	1,022

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

当事業年度 (2019年1月1日から 2019年12月31日まで)	株主資本								自己株式	株主資本 合計	評価・ 換算差額等 その他 有価証券 評価差額金	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式				
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計					
当期首残高	4,049	3,732	—	3,732	430	1,263	939	2,632	△ 691	9,723	422	10,145
当期変動額												
剰余金の配当								△ 101		△ 101		△ 101
当期純損失(△)								△ 193		△ 193		△ 193
自己株式の取得									△ 0	△ 0		△ 0
自己株式の処分									7	6		6
自己株式処分差損の振替										—		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)												35
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△ 296	△ 296	7	△ 288	35	△ 253
当期末残高	4,049	3,732	—	3,732	430	1,263	643	2,336	△ 684	9,434	457	9,891

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



ソワール ベルル

## ブラックフォーマルウェア

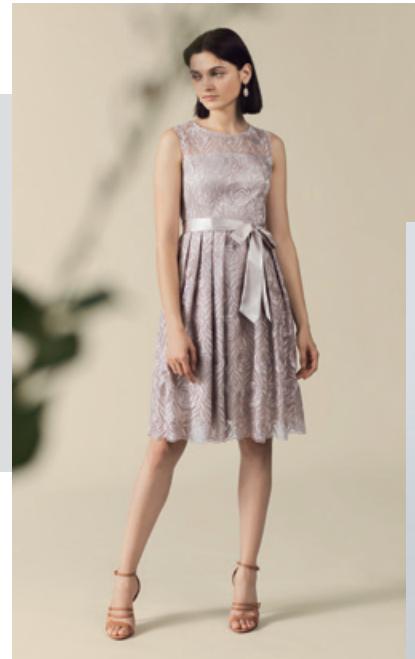
日常生活に見られる嗜好の多様化は、フォーマルウェアにも顕著な傾向が現れております。礼節を求められるブラックフォーマルウェアにおいても、よりファッション性の高い商品開発を進めております。さらに、日本女性が受け継いでいる伝統文化や感性を尊重しつつ、最高のマナーに則し、国際的にも一流である洋服作りに取り組んでおります。



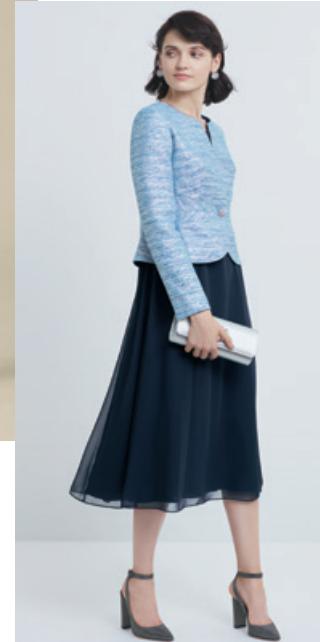
ランパン ノワール



アクアスキュータム



エモーショナル ドレッシーズ



ソワール ドルチェ

## カラーフォーマルウェア

「フォーマルの場」は、人々にとってコミュニケーションの機会であり、生活様式の変遷を反映する場でもあります。昨今では、慶事の捉え方も、格式を重んじる華やかな式典から、パーソナルなお祝いまで、様々な形式が選ばれるようになってまいりました。このような時代のニーズに応えながら、日本女性を美しく見せるカラーフォーマルウェアを開発しております。



マリココウガ フィールドレ

## アクセサリ

悲しみの装い、晴れやかなお祝いの装い。  
アクセサリは、フォーマルシーンに  
欠かせないアイテムです。  
時には装いのアクセントとして、  
また時にはお立場を表現するアイテムとして、  
多様なコーディネートでスタイリングを  
完成させます。

## PETITSOIR



## 東京ソワール レンタルドレス ショップ情報



### 表参道店

所在地：東京都渋谷区神宮前4-3-4  
東京ソワール表参道ビルB1階

電話番号：03-5474-5252

営業時間：11:00~19:00  
(日祝11:00~18:00)

定休日：水曜日



表参道店

### 新宿マルイ本館店

所在地：東京都新宿区新宿3-30-13  
新宿マルイ本館7階 スタジオゼロワウン内

電話番号：03-6757-3601

営業時間：11:00~21:00(日祝11:00~20:30)

定休日：なし(新宿マルイ本館店に準ずる)

東京ソワール レンタルドレス  
オンラインショップ

<https://www.soir-rentaldress.jp/>



## ミス・ワールドのオフィシャルサポーターとして スタイリングをサポート

世界で最も歴史の長いミスコンテスト「ミス・ワールド」。  
東京ソワールは、日本大会におけるファイナリスト  
全員へのドレス貸与・提供ならびに世界大会における  
日本代表へのスタイリングサポートを継続して行って  
おります。

世界大会において日本代表の世良マリカさんは  
スポーツ部門TOP32に入賞、タレント部門では特技  
のピアノを披露されTOP27に入賞されました。



ミス・ワールド2019 日本代表  
世良 マリカさん



## トピックス *Topics*

### 直営店フォーマルメッセージ 新規出店のお知らせ

9月20日に百貨店・ファッションビルで展開する直営店  
『フォーマルメッセージ』を大丸心齋橋店 本館に  
新規出店いたしました。  
この度の出店は丸井ファミリー溝口店に次ぐ2店舗目です。

所在地：大阪府大阪市中央区心齋橋筋1-7-1  
大丸心齋橋店 本館7階

電話番号：06-6484-7385

営業時間：10:00~20:30



## CSR活動 *CSR Activities*

人生の大切な節目を彩るフォーマルウェアを通して、人々を笑顔にする社会貢献活動に取り組み、持続可能な開発目標(SDGs)の達成へ向けて活動してまいります。

### 社会貢献活動

#### ●シニア支援

「お洒落」には心を弾ませる力があります。福祉施設を訪問し、フォーマルウェアを取り入れたショーイベント活動を行っています。



#### ●マナー講座開催

社会の一員として身につけておきたいフォーマルウェアの基礎知識。学校や各種団体にて、ご要望に応じたマナー講座を開催しております。



#### ●ピンクリボン活動

乳がんの啓発活動を行うNPO法人J.POSHにオフィシャルサポーターとして登録し支援しています。

#### ●被災地支援

被災地への寄付を目的としたチャリティセールを実施しています。

#### ●支援活動

みなと障がい福祉事業団や日総びゅあなど、障がい者雇用に取り組んでいる団体の喫茶業務の出張販売を受け入れております。

#### ●教育CSR

行政・NPO団体と協業して子ども世代にファッションの楽しさを伝える活動を実施しています。



#### ●地域貢献

デザイナー体験講座やワークショップを実施、中学生の職業体験の受け入れなどで地域社会の活性化にも取り組んでいます。



### 環境への取り組み

余り布を利用したノベルティの制作や、家庭にある不要な衣類を回収し、買取業者に売却した収益金でパラスポーツを支援する「ふくのわプロジェクト」への参加など環境に配慮した取り組みを行っています。



## 情報発信 *Information*

フォーマル情報と企業文化をダイレクトに発信し、情報開示と相互コミュニケーションを図っております。

#### ホームページのご案内

当社の最新情報、IR情報など、情報満載のウェブサイトです。

<https://www.soir.co.jp/>



#### ソワレちゃんスタンプ販売中!

創立50周年を記念し、公式キャラクター「ソワレちゃん」のLINEスタンプが完成いたしました。

売上はピンクリボン運動(乳がん早期発見・治療の啓発運動)へ寄付いたします。



#### 東京ソワール 公式SNS

当社の公式SNS。フォーマルシーンに関する情報や新作のお知らせなどを、いち早く紹介しています。

●東京ソワール twitter

@tokyo\_soir



●東京ソワール facebook

@tokyosoir



●東京ソワール instagram

@tokyosoir\_official



## Formal wear Q&A

生活に役立つ“フォーマルウェア”のマナーと着こなしについてご紹介します。

洋服には長い歴史があり、正しい「ルール」とされているしきたりやマナーが数多くあります。中でも、フォーマルウェアは相手を思いやる気持ちが根本にあり、心を表す最善の洋服とされています。ぜひ、より豊かなフォーマルライフのためにお役立てください。

### Q 数珠・念珠は必要ですか？



A 普段なかなか使う機会の少ない数珠・念珠ですが、仏式のお通夜や告別式の参列にお持ちになる方が増えています。「片手数珠」と呼ばれる短い数珠をお持ちの方が多く、こちらはどのような宗派にもお持ちいただくことができます。(「本式数珠」と呼ばれる各宗派ごとの正式な数珠もございます。)

珠の種類に格の違いはございません。色・素材など気に入った物をお選びください。

# 会社概要／役員／沿革／株式の状況 *Corporate Information*

## 会社概要 (2019年12月31日現在)

商号	株式会社東京ソワール
本社所在地	東京都港区南青山一丁目1番1号
設立	1969年1月23日
資本金	4,049,077,623円
主な事業内容	婦人用フォーマルウェアの製造・販売並びに アクセサリ類の販売
従業員	272名、その他販売員及び臨時従業員1,653名
主な事業所	本社 〒107-8604 東京都港区南青山一丁目1番1号
	関西支店 〒542-0081 大阪市中央区南船場二丁目5番12号
	中部営業所 〒461-0008 名古屋市東区武平町五丁目1番
	川崎商品センター 〒210-0821 川崎市川崎区殿町一丁目19番12号

## 役員 (2020年3月27日現在)

代表取締役社長	村越真二
取締役 常務執行役員	宮本幸三
取締役 常務執行役員	青山秀夫
取締役 常務執行役員	小泉純一
取締役 執行役員	坂本勝郎
取締役 執行役員	吉村暢晃
取締役 執行役員	牛田広光
取締役 執行役員	大島和俊
取締役 (社外取締役)	小山伸二
取締役 (社外取締役)	野村浩子
常勤監査役	磯貝章弘
監査役 (社外監査役)	岡本雅弘
監査役 (社外監査役)	瀧村竜介
執行役員	齊藤兼文

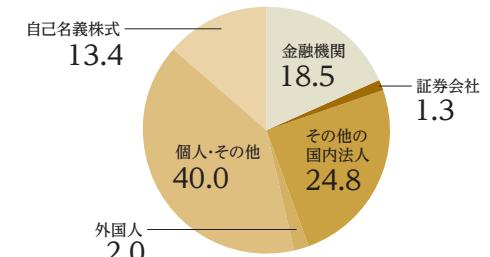
## 株式の状況 (2019年12月31日現在)

- 発行可能株式総数 ..... 14,000,000株
- 発行済株式の総数 ..... 3,860,000株  
(自己株式517,874株を含む)
- 株主数 ..... 2,141名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
田村駒株式会社	1,802 百株	5.39 %
株式会社みなと銀行	1,651	4.94
株式会社三菱UFJ銀行	1,640	4.91
草野圭司	1,640	4.91
株式会社みずほ銀行	1,640	4.91
帝人フロンティア株式会社	1,610	4.82
東京ソワール取引先持株会	1,155	3.46
明治安田生命保険相互会社	884	2.65
伊藤偉平	878	2.63
旭化成株式会社	796	2.38

(注) 1. 当社は、自己株式を517,874株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
2. 資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が、基準日現在に保有する当社の株式48,800株を自己株式に含めて計算しております。  
3. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## ●株式の分布状況(%)



金融機関	713,041 株
証券会社	50,604 株
その他の国内法人	957,060 株
外国人	77,228 株
個人・その他	1,544,193 株
自己名義株式	517,874 株

## 沿革

1954年(昭29年)	児島絹子が東京都世田谷区に「ソワール洋装店」オープン	1977年(昭52年)	名古屋市に中部営業所を開設	1991年(平3年)	川崎商品センター増築工事完了による物流体制の拡充	2013年(平25年)	株式会社ワールドとのライセンス契約ブランド「INDIVI」発表
1969年(昭44年)	「株式会社東京ソワール」を資本金200万円にて設立	1978年(昭53年)	札幌営業所を開設 本社を現在の東京都港区南青山に移転	1992年(平4年)	表参道店新築完成	2015年(平27年)	株式会社ワールドとのライセンス契約ブランド「リフレクト」発表 中部営業所を中区から東区へ移転 札幌営業所を閉鎖
1971年(昭46年)	「黒のフォーマル」に製品を特化し、その後の成長基礎を築く	1981年(昭56年)	神奈川県川崎市に川崎商品センターを開設	2003年(平15年)	中部営業所を千種区から中区へ移転	2017年(平29年)	意思決定の迅速化と収益管理の強化を目指し、 機能別組織体制から製販一体の組織体制へ移行
1973年(昭48年)	関西方面取引拡大のため関西出張所を開設	1982年(昭57年)	関西営業所を支店とする	2006年(平18年)	株式会社ワールドと提携 新ブランド「ランバン ノワール」発表 関西支店を立売堀より南船場へ移転	2018年(平30年)	株式会社レナウンとのライセンス契約ブランド 「アクアスキュータム」発表
1974年(昭49年)	本社を東京都渋谷区桜丘町に移転。取引店舗全国69店舗となる	1984年(昭59年)	川崎商品センター増改築工事完成、物流機能の集約化 東京都渋谷区に表参道店開設	2007年(平19年)	自己株式の消却を実施 (消却前の発行済株式総数に対する割合は10.32%)	2019年(平31年)	九州営業所を閉鎖
1975年(昭50年)	世田谷商品センターを開設 浅丘ルリ子と契約、テレビCMを中心に宣伝を開始しフォーマル市場の拡大を行う 関西出張所を営業所とする	1986年(昭61年)	店頭登録による株式公開及び、公募増資の実施	2008年(平20年)	新ブランド「ウンガロ・ソワ」発表	2019年(令元年)	「東京ソワール レンタルドレス 表参道店」を新規出店
1976年(昭51年)	福岡市に九州営業所を開設、取引店舗100店舗となる	1988年(昭63年)	東京証券取引所市場第二部に上場	2010年(平22年)	イオンレイクタウンに「フォルムフォルマ」1号店オープン	2020年(令2年)	商品供給プロセスの変革とデジタルトランス フォーメーションの推進を目的とした組織体制へ移行